



83. 9. 5

No. 1435

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八 (動力車会館)  
(鉄電)二五三五六(公衆)〇四七二(22)七二〇七

# 家族組合結成にむけ取場集会を開催

## 館山支部 銚子支部大きく前進

にっづいて、

政府・国鉄当局は、この間われわれがかちとってきた一切の職場既得権の剥奪攻撃に加え、合理化攻撃をかけてきている。それは労働者とその家族の生活と権利を奪うものである。従って、このような状況下であればこそ組合員はもとより、家族を含めた組織の団結は、必要かつ重要であります。わが銚子支部は、以上の観点にたつて九月二日、全組合員参加の職場集会を開催し、九月二三日に支部家族組合を結成することを決定しました。

家族を含めた団結が求められている  
— 宮崎支部長あいさつ —

冒頭、宮崎支部長があいさつにたち、とりまく情勢を述べたのち、「支部としてこの間家族の組織化に向け、執行部を先頭に奮闘してきました。もちろん第七回定期大会の決定でもありましたが、単にそれだけではなく、現在われわれのおかれている状況からして、われわれはもろんのこと、家族一丸となって団結していくことが重要なのです。従って、全組合員の皆さんがとりあえず自分の家族をオルグすること、そして、一年二年先を展望して団結の強化をはかっていくこと」との提起と訴えを行いました。

本部吉岡組織部長が激励のあいさつ

続いて、本集会に本部から参加した吉岡組織部長があいさつにたち、

① 八月二日、政府に提出された国鉄再建監理委員会の提言は、「職場規律の厳正」を「再建」の基軸にしており、これに伴っていま、全国で焦点化されている、ワッペン問題が千葉局でも問題になっており、ワッペン闘争の強化をはか

② 合理化攻撃では、59・2貨物合理化と動乗勤問題がかけられている。特に「動乗勤」については、過日の闘いで先送りはさせたものの、これまた59・2に焦点を合わせてきている。

③ これらの攻撃のなかで、動労「本部」革マルは、第三九回全国大会で、これに迎合するような「職場と仕事を守る」方針をだし、「職場があつての労働者」などと言っている。このことは、政府・国鉄当局の攻撃に利するものである。

④ 国鉄労働者をめぐる情勢は、家族も含め大変な状況になってきている。だからと言って「本部」のように死を選ぶのではなく、生きること、それには闘うこと、従って、家族を含めた団結

は、決定的に重要であること。など、激励も含めてあいさつされました。

九月二三日支部家族組合の結成を決定

そののち、家族の組織化に向けた種々の意見・質問など討論し、全員の拍手で家族の組織化が決定されました。

- 決定後、早船書記長より、この間執行部でねりあげた具体的提案がなされました。
- 一、当面、支部三役の家族が代表世話人になる。
- 二、各地域制にし、各地域に幹事を置く。これは、執行委員の家族が担当する。
- 三、第一回結成総会は、九月二三日、祝賀会も兼ねて開催する。
- 四、家族担当は、林支部執行委員にお願いする。
- 五、家族会の名称は、第一回総会まで全員でもちより決定する。

これに参加者全員が承認し、集会の最後に宮崎支部長の力強い団結ガンバローで大成功をかちとりました。

当面の行動予定	
9月6日	関川公判・千葉地裁
9月10日	検修分科常任委員会・動力車会館
9月15日	高令者大集会・都体育館
9月17日	青年部定期委員会・福祉センター
10月1日	千葉県労連定期大会・福祉センター
10月5~6日	動労千葉第八回定期大会 千葉グランドホテル
10月9日	三里塚全国総決起集会 三里塚第一公園

### 圧倒的取場討議と傍聴で

### 動労千葉第八回定期大会

※ 千葉市・千葉グランドホテル  
※ 10月5日10時より、6日17時まで。

### 総力動員体制で

「話し合い」策動粉碎、収用法弾劾、二期阻止、空港廃港、三里塚10・9全国総決起集会

※ 三里塚第一公園 ※ 正午